

令和 4年度予算見積調書

課室名：環境政策課
 担当名：計画推進・環境影響評価担当
 内線：3007 (単位：千円)

番号	事業名				会計	款	項	目	説明事業			
B6	環境SDGs取組企業普及拡大事業費				一般会計	総務費	環境費	環境保全推進費	埼玉版SDGs推進費			
事業期間	令和2年度～令和12年度	根拠法令	埼玉県環境基本条例				針路	11	稼げる力の向上		SDGsゴール	12, 17
							分野施策	1102	変化に向き合う中小企業・小規模事業者の支援		SDGsターゲット	12-2, 12-3, 12-4, 17-1
1 事業概要					5 事業説明 (1) 事業内容 ア 取組宣言の発信・団体連携等による取組促進 4,513千円 イ 表彰・展示会出展等支援 626千円 (2) 計画 令和2～6年度 取組宣言の発信による取組促進、成功事例の横展開 表彰・展示会出展等支援 令和2～4年度 環境関連団体等との連携による取組促進 (3) 事業効果 ア 企業等の環境配慮の取組の促進と経営の持続可能性の向上 環境分野のSDGsのゴール達成に向けた企業等の取組を支援することで、企業等の環境配慮の取組が促進される。 併せて、経営コストの削減、社員の意識改革、企業イメージの向上が図られ、企業経営の持続可能性が向上し、投資家、消費者から選ばれる企業になっていく。 イ 持続可能な社会の構築 本事業に関わった企業等を埼玉SDGsパートナー登録制度に誘導することにより、全庁的なSDGsの推進に貢献する。 また、企業等の環境配慮の取組が促進されることで環境問題の解決が図られ、持続可能な社会の構築につながる。							
パリ協定やSDGsが採択され、ESG投資が拡大する中、あらゆる企業に環境配慮の取組がより一層求められている。												
SDGsの17ゴールは大なり小なり環境に関連し、環境部の各事業はSDGsの9つのゴールに直結しており、部として効果的な支援が可能である。埼玉版SDGsの取組を推進する第一歩として、企業等の環境分野のSDGsに係る取組を他部局と連動して支援する。												
(1) 取組宣言の発信・団体連携等による取組促進 4,513千円 (2) 表彰・展示会出展等支援 626千円												
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)												
3 地方財政措置の状況 なし												
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.0人＝9,500千円												

予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との対比
決定額	5,139							5,139	△1,357
前年額	6,496							6,496	